



令和元年度12月号

# 朝二中だより

朝霞市立朝霞第二中学校  
令和元年12月1日発行

〒351-0007 朝霞市岡199  
TEL 048 (461) 6540  
Fax 048 (467) 4742

## 整理整頓

校長 杉山 巖

冷たい北風が吹き始め、12月になりました。12月のことは「師走」とも言います。漢字を見ると「師走」の「師」は「教師」の「師」であり、年末は学校の先生が忙しく走り回ることが多いので、こう呼ばれるようになったのかな、と思っていました。しかし、諸説あるようですが、「師」は「教師」ではなく、「僧」を意味するようで、年末は「僧」がお経をあげるために、忙しく東に西に馳せるので「師馳す（しはす）」＝「師走」というのが語源の筆頭ようです。

さて、12月は忙しくしながらも1年の締めくくりをする月です。締めくくる中で皆さんのご家庭では、大掃除とか、部屋の片付けなど考えられているのでしょうか。

朝霞二中では、12月下旬に大掃除の時間を設けていますが、11月には風紀委員会主催で「**整理整頓キャンペーン**」が実施されました。

『～身の回りの乱れは心の乱れ～』として、自分の身の回り＝主にロッカーの中を整理整頓しようというキャンペーンで、約2週間実施され、風紀委員が状況を確認し「放課後は・・・」とか「朝のバックが・・・」など、具体的な課題を見つけ、さらなる呼びかけをしていました。そして、「整理整頓に心がけよう」としていたところです。

しかし、なぜ「**整理整頓**」が推奨されるのでしょうか。「整理整頓」とは何をすることなのでしょうか。

「**整理**」とは、乱れた状態にあるものを整えること、いるものといらないものを分けて、いらないものを取り除くという意味があります。人はいろいろな「ものや情報」を持っていますが、**自分で管理できる分量**を超えてしまうと、うまく使いこなすことができず、効果が望めないようです。だから「**整理**」が必要とされるのです。**整理して、自分が必要な量にしておくことが望まれるのです。**

そして、「**整頓**」ですが、「**整頓**」とは、もちろん整えること、**整え、そして正しい位置にきちんと配置する**という意味があります。いつも決まったところにあるからこそ、**必要なときに、いつでも取り出して扱えるので効率良く使用することができるのです。**

皆さんの周りには、たくさんの「**ものや情報**」があふれています。新しいものが次から次へと現れてくる中で、何をどう使って、自分を高めていくか、自分を豊かにしていくか、持っていては宝の持ち腐れにしないように、持っているものを**有効に使用できるように、「整理整頓」を心がけてください。**

手始めに**12月の大掃除の時期に、まず自分の机から、部屋から、そして、学校の教室の机やロッカーも今一度見直して、整理整頓してみましよう。**忙しい時期ですが、「**師走**」という年末の勢いで見直しを図られたら、**素敵な令和2年**が待っていると思います。